日本医用画像管理学会×広島医療情報システム研究会
合同カンファレンス2026

拝啓　時下、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、下記の通り「日本医用画像管理学会×広島医療情報システム研究会 合同カンファレンス2026」を開催することとなりました。
今回は、**会場＋Zoomによるハイブリッド**で開催致します。
ご多様とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。
謹白

2026年
12月5日 SAT
12:00～18:00
広島市立広島市民病院
中央棟 10階 講堂
〒730-8518 広島県広島市中区基町7-33
※会場には駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。

当番世話人
日本医用画像管理学会　白井 舞
広島医療情報システム研究会　加藤 雅士
谷川 公男

【ハイブリッド開催】

事前登録に
ご協力ください。
参加登録は12月2日（水）まで

申し込みフォームより登録ください

【プログラム（案）】

〈12:00～12:45〉【ランチョンセミナー】（45分）

Radimetricsを用いた線量管理のポイント
バイエル薬品株式会社　鳥羽輝久

〈13:00～13:10〉【開会挨拶】（10分）

日本医用画像管理学会（JSMIM）会長 井原 完有
広島医療情報システム研究会（SHMIS）代表世話人 加藤 雅士

〈13:10～14:10〉【企業講演】（60分）　座長　福山鋼管病院　谷川 公男 先生

1. 生成AIと作って、売り出した医療用ソフト
— TRISULANA cine のご紹介と、開発者を雇わずに作った話
ナカシマメディカルシステムズ株式会社　中島 与志樹 様

2. 画像診断装置から出力される動画と
DICOM動画規格H.264/MPEG4 AVCの活用
株式会社小沢医科器械　西川 寛 様

〈14:10～14:20〉休憩（10分）

〈14:20～15:50〉【合同シンポジウム】（90分）
座長　3.4.5 JSMIM理事　北 由布子 先生
6.7.8. JSMIM理事　秋田裕介 先生
KMIIAA（大韓医療映像情報管理学会）副会長
Cho Sungwoo（チョ・ソンウ）先生

3. カメラ映像処理による生体情報取得技術
国立研究開発法人　国立がん研究センター東病院
JSMIM 理事　太田 博之 先生

4. 造影CT・MRI腎機能チェックアプリの
院内開発と運用
医療法人鉄蕉会　亀田総合病院
JSMIM 理事　箕輪 綱平 先生

5. 診療依頼・回送中継システムを通じた
リアルタイム画像自動アップロード構築事例研究
益唐ソウル大学校病院
Kim Younghyun（キム・ヨンハン）先生

6. 自施設における医療被ばく線量管理・運用の
実際と課題
JA福島厚生連　坂下厚生総合病院
JSMIM 理事　石森 光一 先生

7. 韓国の患者線量管理の状況と
DRLベースのCT線量管理戦略
江東慶熙大学病院
Park Inbeom（パク・インボム）先生

8. ディスカッション（20分）
登壇者全員

〈15:50～16:00〉休憩（10分）

〈16:00～17:50〉【基調講演】　座長　JSMIM会長　井原 完有　SHMIS代表世話人　加藤 雅士 先生

9. 演題名 ：調整中（50分）
Genspark株式会社：調整中

休憩（10分）

10. AI時代における医療従事者に求められるスキル　— 記憶・理解・応用から、分析・評価・価値創造へ —
地域マネジメント研究所　成清 哲也 先生

〈17:50～18:00〉【最後の挨拶・次回イベントのご案内】
JSMIM 理事 ／ SHMIS 世話人

※資格更新ポイントについては申請中。
※参加費として【1,000円】を徴収させていただきます。【ただし学生は無料】
主催：日本医用画像管理学会・広島医療情報システム研究会
後援：申請中

研究会HP：http://www.hiroshima-mis.org/

SOCIETY OF HIROSHIMA MEDICAL INFORMATION SYSTEMS SOCIETY OF HIROSHIMA MEDICAL INFORMATION SYSTEMS SOCIETY OF HIROSHIMA MEDICAL INFORMATION SYSTEMS